

## 平成26年度 建築基準整備促進事業報告会

## プログラム（1日目）

平成27年4月23日（木）10:00～15:35 於：すまい・るホール

調査番号	調査事項	事業主体	報告時刻	持ち時間
事務局あいさつ他（10:00～10:05）				5分
S3	津波避難ビル等の構造基準の合理化に資する検討	(一社)建築性能基準推進協会、東京大学(中埜良昭教授)、鹿島建設(株)、(株)環境シミュレーション	10:05～10:30	25分
S5	構造スリットを設けない有壁鉄筋コンクリート造建築物の構造計算の合理化に資する検討	前田建設工業(株)、(株)安藤・間、(株)熊谷組、佐藤工業(株)、戸田建設(株)、西松建設(株)、(株)フジタ、名古屋大学(勅使川原正臣教授)、東京大学地震研究所(楠浩一准教授)	10:35～11:00	25分
S6	鉄筋コンクリート造のスラブ協力幅に関する検討	東京大学地震研究所(壁谷澤寿海教授、楠浩一准教授)、横浜国立大学大学院(田才晃教授)	11:05～11:30	25分
S8	鉄骨造部材の部材種別判定の合理化に関する検討	東京工業大学(山田哲教授)、京都大学(聲高裕治准教授)、東京大学(伊山潤准教授)、大阪工業大学(吉敷祥一専任講師)	11:35～12:00	25分
昼休み休憩（12:00～13:00）				60分
S14	コンクリートの強度管理の基準に関する検討	日本大学(中田善久教授、榎田佳寛特任教授)、ものづくり大学(大塚秀三准教授)、東京都市大学(佐藤幸恵准教授)、東京大学大学院(野口貴文教授)、(株)長谷工コーポレーション、三井住友建設(株)、鉄建建設(株)、(株)奥村組、五洋建設(株)、東洋建設(株)	13:00～13:25	25分
S13	垂れ壁付き独立柱、だぼ入れにより水平方向のみ拘束した柱脚等で構成された木造建築物の設計基準に関する検討	(株)ドット・コーポレーション、京都大学(五十田博教授)	13:30～13:55	25分
S15	木造建築物における壁倍率の仕様の追加に関する検討	(株)梓川設計	14:00～14:25	25分
休憩（14:25～14:40）				15分
S16	指定建築材料ごとに国土交通大臣が指定する日本工業規格における高強度のコンクリートの追加に関する検討	日本大学(中田善久教授、榎田佳寛特任教授)、ものづくり大学(大塚秀三准教授)、東京都市大学(佐藤幸恵准教授)	14:40～15:05	25分
S17	積雪後の降雨の影響を考慮した積雪荷重の設定に資する検討	(株)雪研スノーイーターズ	15:10～15:35	25分

各調査事項の具体的内容については、平成26年度事業主体募集時の募集要領をご覧ください。  
「平成26年度 建築基準整備促進事業の事業主体の募集について」  
[http://www.mlit.go.jp/jutakukentiku/house/jutakukentiku\\_house\\_fr\\_000016.html](http://www.mlit.go.jp/jutakukentiku/house/jutakukentiku_house_fr_000016.html)

平成26年度 建築基準整備促進事業報告会

プログラム（2日目）

平成27年4月24日（金）10:00～15:35 於：すまい・るホール

調査番号	調査事項	事業主体	報告時刻	持ち時間
事務局あいさつ他（10:00～10:05）				5分
F2	CLT(直交集成板)の燃えしろ設計法に関する検討	(一社)日本CLT協会、早稲田大学(長谷見雄二教授)、桜設計集団一級建築士事務所、木構造振興(株)	10:05～10:30	25分
F3	防火に関する大臣認定仕様の告示化の検討	(一社)建築性能基準推進協会	10:35～11:00	25分
F4	防火設備の検査項目、方法等の検討	東京理科大学(辻本誠教授)	11:05～11:30	25分
P8	エスカレーターの安全対策のあり方に関する検討	東京電機大学(藤田聡教授)	11:35～12:00	25分
昼休み休憩（12:00～13:00）				60分
P9	遊戯施設の安全装置の要求性能等に関する検討	日本大学(青木義男教授)、(株)アルテップ	13:00～13:25	25分
M1	混合セメント等を使用したコンクリートの耐久性に関する検討	(株)大林組、宇都宮大学(杉山央教授)、東京理科大学(今本啓一教授)、鹿島建設(株)、清水建設(株)、大成建設(株)、(株)竹中工務店	13:30～13:55	25分
M2	床の遮音性能の規定の合理化に関する検討	日本大学(井上勝夫教授、富田隆太准教授)、鉄建建設(株)、(株)栗本鐵工所	14:00～14:25	25分
休憩（14:25～14:40）				15分
E3	各種空調設備システムの潜熱負荷処理メカニズムを踏まえたエネルギー消費量評価法に関する検討	(株)建築環境ソリューションズ、ダイキン工業(株)	14:40～15:05	25分
E4	昼光利用による照明エネルギー消費量削減効果評価の高度化に関する検討	大成建設(株)	15:10～15:35	25分

各調査事項の具体的内容については、平成26年度事業主体募集時の募集要領をご覧ください。  
 「平成26年度 建築基準整備促進事業の事業主体の募集について」

[http://www.mlit.go.jp/jutakukentiku/house/jutakukentiku\\_house\\_fr\\_000016.html](http://www.mlit.go.jp/jutakukentiku/house/jutakukentiku_house_fr_000016.html)